平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立飛騨特別支援学校 高山日赤分校				
実 施 期 間	平成25年10月19日(土)				
実施概要	学習発表会の公開 ・ステージ発表(劇・ダンス等) ・作品展示 ・PTAバザー ・親子活動(楽つみ木)				
実施内容	学習・取組の分野 □自然 □歴史 □文化 □産業 ■その他 公開の方法 □授業公開 ■成果発表 ■交流活動 □講演会等 □地域行事等参加 □その他				
来校者数	保護者 22人 地域関係者 62人				
実施 状 況	 ・ステージ発表では、自立活動「おはなし」の時間に取り組んできた「きょうはにじいろの日」の劇発表を行った。また、自分たちのあゆみとして、修学旅行の様子をプレゼンテーションソフトでまとめて紹介したり、体育のダンス発表を行ったりした。 ・作品展示では、児童生徒が、美術や技術、家庭科等の授業で製作した作品や、学習の成果をまとめたものを展示した。 ・PTA活動の一環としてPTAバザーを行った。事前に地域の方々から提供していただいた不用品を、保護者が交代で販売した。 ・木楽舎つみ木研究所から講師を招き、「楽つみ木」を使ったワークショップを行った。講師の先生の話を聞きながら、家族や友だちと一緒に楽しみながらつみ木を使っていろいろな物をつくった。 				
成果及び課題	 ・ステージ発表では、感想として「それぞれの子どもの興味のあること、 得意なところを引き出して、それを発表にしていたのがよかった。」「子 どもたちが一生懸命で、それぞれ出番があり、がんばっている様子が見 られた。」「温かい発表会だった。」「子どもたちが生き生きとやっていて、 自信につながると思った。」「ダンスの発表で体を動かしていたのはとて もよかった。これをきっかけに成長できるのではないか。」という意見が あった。 ・地域の方がたくさんの不用品を届けてくださった。また、バザーを目的 に来校された方も、ステージ発表や、作品展示を見学されていた。 ・親子活動として、高山赤十字病院の講堂を借り、広い部屋で「楽つみ木」 を使ったワークショップを行うことができて良かった。講師の先生に言 葉をかけてもらいながら、自由につみ木を使って遊ぶことができて楽し かった。 				